

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	各種災害対策について話し合った上での災害避難訓練の実施を行う必要性がある。 備蓄数の見直し	①町内会と合同の消防署立会い訓練の実施 ②火事以外での想定での避難訓練の実施 ③備蓄を一週間分×18名分の確保する。	①自治会長に相談した上で消防署立会いの避難訓練の計画を立てる。→実施(5月中) ②各種災害についての研修を行い、その後計画し自主訓練を行う。 ③長期間保存可能な備蓄を購入し確保する。	6ヶ月
2	33	現在看取りを実施する環境整備・体制整備を行っているが、看取りの実施事例がない事から看取りの実施。	①ご家族様・スタッフ・医師との連携が適確にとれる。 ②お客様にとって終の棲家となるホームになる。	看取り対象者に対して同意書とケアの環境を整える。 ターミナルケアに向けての研修の実施 ご家族様・スタッフ・医師とのカンファレンスを定期的に設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。